



あだたらっ子

・進んで学習する子ども ・思いやりのある子ども ・最後までやりぬく子ども ・健康でたくましい子ども

少年の主張大会が行われました！



2月18日(土)、午前9時30分から、岳下公民館において、「第31回岳下地区少年の主張大会」が、3年ぶりに実施されました。本校からは6年生の スターリン チーノ さんと 中川 詩花 さんが出場し、自分の主張を堂々としてきました。二人の素晴らしい発表に会場から大きな拍手をいただきました。



小学生が8名、中学生が6名、14名が、身近な生活の中で感じたことや、疑問に思っていること、そして、社会に対しての提言などを自分の言葉で表現していました。小・中学生ならではの視点で捉えた、清々しい主張は、聞いている人の心にしっかり響いていました。

関係保護者の皆様には、朝早くから、送迎、応援とご協力いただき、ありがとうございました。



【第31回岳下地区「少年の主張大会」】

佳作 6年 スターリン チーノ さん 「ポイ捨てから学ぶ」

6年 中川 詩花 さん 「あなたは読書をしていますか」



第3回学校運営協議会を開催しました

2月20日(月)に第3回学校運営協議会を開催しました。本校の課題の一つである「読書」「家読」について、熟議をしていただきました。文字に対する興味・関心を高める取り組みや読み聞かせ、子どもたちの時間の使い方、メディアコントロール等、様々な角度から多くの貴重なご意見をいただきました。読書は集中力や読解力や語彙力が養われますので、子どもたちの豊かな読書活動につなげていきたいと思っております。コミュニティスクール委員の皆様には、ご来校いただき、ありがとうございました。





第三中学校新入生オリエンテーションを行いました！

1月18日（火）に、二本松第三中学校から4名の1年生の皆さんにおいでいただき、オリエンテーションをしていただきました。6年生に中学校のことをとってわかりやすく、そして楽しく教えてくださいましたので、進学を希望と期待を抱いて迎えることができると思います。映像や資料、オンラインでの校舎案内など工夫がいっぱいであつたという間に時間が過ぎてしまいました。今日まで準備をしてくださった三中の先生方、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。



勉強、生活、部活動に等について話していただき、質問にも答えていただきました。中学校進学に対し先輩方からいただいたアドバイスは、とっても心強く感じたことでしょう。4人の6年生が、夢と希望、そして自信をもって進学できるよう、これからも支えていきたいと思ひます。



好奇心を大切に！

本校の子どもたちは、理科が大好きです。疑問に思ったことやわからないことを、観察や実験を通して、明らかにしていく学習が、そうさせているのだと思ひます。

先日、5年生が理科の授業で、電磁石を使ったモーターカーを作っていました。極の決まりや電磁石の強さについて学習したことを生かして、車を組み立てていました。モーターが回るように回路を組み立て、極の性質を考え得て電池を入れたり、速く走るようにコイルを作成したりと、全員が真剣に臨んでいます。授業時間が終わって、休み時間になつても夢中で取り組んでいました。モーターが回って無事、車が走り出すととてもうれしそうです。ものづくりを通して、電流のはたらきについての理解も深まりました。



理科は、毎日の生活にとつても関係の深い科目のひとつです。学んだきまりが、実際の自然の中で成り立っていることや、生活の中で役立てられていることを知つたり、学んだことを活用してものづくりを行つたりすることで実感をつなげた理解につなげることができます。理科に対する関心と、こどもたちの好奇心を育むためにも、「あれっ?」「なぜ?」「もっと・・・してみたい」…このような思いを大切にしていきたいと思ひます。

